

組立作業手順



Piercecon®接続方式

該当機種

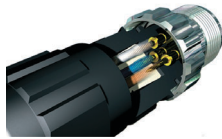


PCA-1557730



特長

- ・Piercecon®技術を採用したクイック接続M8コネクタです。
- ・電線の接続は、ねじや半田に比べ70%の時間削減が可能です。
- ・組立式のM8コネクタでは非常にコンパクトな形状となっています。



電線接続機構イメージ

準備するもの

- ・ケーブルの被覆を剥ぐストリッパー
(推奨: フェニックス・コンタクト社製 CYCLOPS(1204481))
- ・電線をカットするニッパー(小型のもの)

部品構成

開封時にご確認ください。



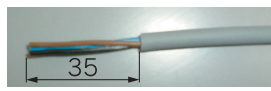
本体Ⅰ 本体Ⅱ 電線ガイド ケーブルガイド キャップ

電線ガイドは2個付属しています。
白…0.25~0.34mm²(AWG24~22)
電線径: 最低1.3mm
黒…0.14~0.25mm²(AWG26~24)
電線径: 最低1.0mm

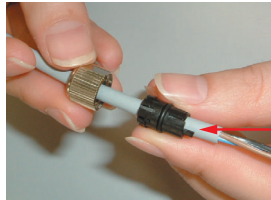


組立手順

- 1** ケーブルの被覆を
約35mm
剥きます。



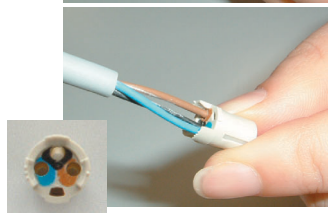
- 2** キャップとケーブルガイドを
ケーブルに通します。



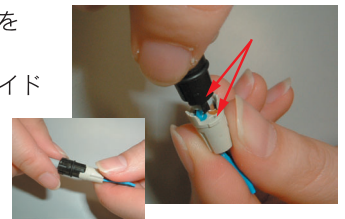
ケーブルガイドの凸が電線側にくるように注意してください。

- 3** 電線ガイドに電線を通します。

電線ガイドはセンサの電線色に識別されています。

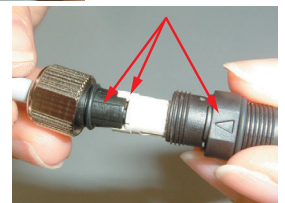


- 4** 電線ガイドとケーブルガイドを
合わせます。
ケーブルガイドの凸と電線ガイドの凹を合わせて両者を合体させます。



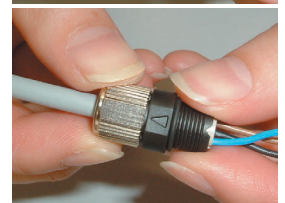
- 5** **4** で組立てたものに本体Ⅱを通します。

本体Ⅱの▲マーク、電線ガイドならびにケーブルガイドの凸の位置を合わせてください。



- 6** 本体Ⅱにキャップをねじ込みます。

締付けトルク: 1.08~1.32N・m
完全に止まるまでねじ込んでください。



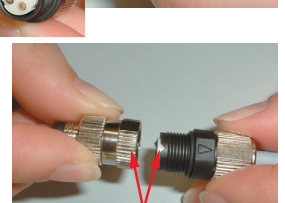
- 7** 電線ガイドから出ている電線を
ニッパーで切ります。

断面が電線ガイドすれすれになるように切り揃えます。



- 8** 本体ⅠをⅡにねじ込みます。

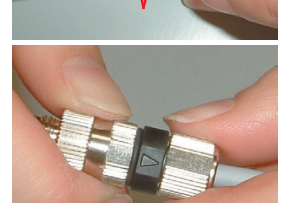
本体Ⅰと本体Ⅱの▲マークを合わせます。



- 9** 隙間がなくなるまで締め込みます。

締付けトルク: 1.08~1.32N・m

本体を持って電線を引っ張り、緩みなど無いか確認します。



- 10** 完成



取扱い上のお願い

- ・接続は最大10回までです。(同じ線材/線径を使用した場合)
- ・燃線専用です。単線には使用できません。
- ・再度接続する場合は、ケーブルをカットし改めて被覆を剥いて作業してください。
- ・本来の目的以外に使用しないでください。
- ・コネクタの抜き差しは通電しない状態で行ってください。
- ・濡れた手での作業は感電の原因となります。
- ・修理等は絶対に行わないでください。
- ・Piercecon®は、CONINVERS GmbHの商標登録です。

SMC株式会社

URL <http://www.smcworld.com>

この内容は予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
本取扱説明書掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。
© 2007 SMC Corporation All Rights Reserved

No. PCA#-OML0005